



クローバーだより

10月号

2017年 10月 27日
 名古屋柳城短期大学附属
 三好丘聖マーガレット幼稚園
 堀 由香



「遊び」の大切さ

子どもはどんな遊びをしているのでしょうか？戸外では、すべり台・砂場遊び、室内では、ままごと・車や電車遊びが人気のようです。お気に入りの遊びを見つけて遊んでいるときはとても満足感にあふれています。しかし、遊びには満足感を得ることだけでなく『生きる力を学ぶこと』ができるのです。

砂場遊びでは…

器に入る量を考えたり、だんごやプリンを作るために砂の硬さを調整して試してみたりします。また、木の実や葉っぱなどを使うと季節の移ろいにも気づきます。

ままごとでは…

お友だちと関わる中で、人数分のお皿を準備したり、言葉のやりとりも必要になります。また、手先の器用さや食べること・作ることに興味も広がります。

試してみて失敗しても大丈夫。「次はこうしたらいいかな」と気づいたり「もう一回挑戦してみよう」という気持ちも生まれてきます。

また、「うちの子は遊びの輪に入らないから…」ということもあるかもしれません。そのような時も、遊んでいるお友だちの近くで様子ややりとりを見るだけでも感じられるものがあります。そこから少しずつ世界が広がり、『遊び』や『学び』にもつながっていきます。お子さんの、まだ気づいていない一面にも出会えるかもしれませんよ！

たくさん『遊び』しましょう！



絵本紹介



ぎったん ばっこん

文●なかえよしを 絵●上野紀子

対象
2歳
3歳

長いシーソーの先にトリさんがとまって「ぎー」。もう片方にネズミくんが乗って「ばーこ」。乗る動物たちの大きさと、シーソーは上がった、下がった。最後にはゾウさんまで登場して……。

ふれあいあそび

子どもたちはふれあい遊びが大好き！
 いろいろアレンジして楽しんでくださいね！

- 1. 高い高い**
 子どもの大好きなあそび。遊ぶことで楽しく感じ、またやりたいという気持ちを起こさせます。
- 2. スーパーマン**
 親は、子どもの胸とももに手をあてて、子どもを持ち上げます。移動しながら、子どもを上下させると、いっそう喜びます。
- 3. メリーゴーラウンド**
 子どもを抱っこして腰と背中を手で支え、脳で子どもの足をしっかりと挟み、クルクル回ります。上下させたり、回る方向も変えてみます。
- 4. ロボット歩き**
 親の足の甲に、子どもが乗り、親子で手を握っていっしょに動きます。前方や横方向、後ろ方向へと移動します。親が大まかで動くと、子どもは大喜び。両足を広げて、またさきだ！
- 5. 手おし車**
 子どもにとって、腹筋や背筋、腕力を使うダイナミックな運動です。前進だけでなく、後ずさりもします。持っている足の高さを低くすると少し歩きやすくなります。
- 6. 逆さロボット**
 子どもは、逆さになって、親の足の甲の上に、手を乗せます。親は、子どもの両足首を持ち、少し引き上げて歩きます。
- 7. 足跳びまわり**
 親は両足を開いて座り、子どもはその足の上を両足踏切で跳び超えて、親の背後をひと回りします。できれば、片足跳びや横跳び、後ろ跳びにも挑戦します。

《子育て相談》

自分の子育てにこれでいいのかな？と不安に思われた時、こんな時どうしたらいいのと思われた時にお話にいらしゃいませんか？
 保育経験者がお話しさせていただきます。お電話で予約していただき、

ご都合の良い日を決めさせていただきます。

TEL 0561-36-8373 お電話お待ちしております